

(別紙様式)

箱根町立小・中学校統廃合準備委員会検討部会の会議結果概要報告書

平成 19 年 7 月 日

部会種類	通学方法検討部会(第6回)
開催日時	平成19年7月17日(火) 19時00分~21時15分
開催場所	宮城野小学校
出席者	代表:奥村校長 構成員:勝俣(正)、松下、根岸、岡野、岩瀬、勝又 事務局:学校教育課学校統合推進班 木邊主幹、関田主査
議題及び検討・調整結果等の概要	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none">1 ルート検証(6/20)時の主な意見(これまでの経過も踏まえた整理)及び町側の考え方(方針)等について2 スクールバス運行に係る交通事業者(箱根登山バス)との主な相談概要について <p>概 要</p> <p>ルート検証(6/20)時の主な意見に対して、これまでの経過も踏まえた整理をし、これらに関する町側の考え方(方針)等について確認・協議等をしたもの。</p> <p>【今回会議の主な確認、方向性(要旨)】</p> <ol style="list-style-type: none">1 ルート検証(6/20)時の主な意見及び町側の考え方(方針)等について <p>ルート関係</p> <p>ルート検証の結果を踏まえたルート(案)としては、資料4「ルート検証後のスクールバス運行ルート(案)」のとおりで良いのではないかと、概ねの了解を得たもの。(乗降場所について一部ペンディング部分があるので、交通事業者とも確認後、関係各校に持ち帰り、ルート(案)についての保護者意見を聴いていくこととした。)</p> <p>乗降場所及び進入路関係</p> <p>安全な通学のために、できる限りの車歩分離を考慮しながら学校への進入路拡幅工事を実施し、また、統合後、登校指導(徒歩通学児童の誘導等)を徹底する方向で今後調整するということで、スクールバスの乗降車は学校敷地内とすることについての再確認がされたもの。</p> <p>バス車両規格関係</p> <p>導入するバス車両規格・台数は中型バスを3台とし、うち1台は車椅子対応車両とするということで、部会としての了解が得られたもの。(この方針に基づき、交通事業者と最終的な詰めの作業を進めていくもの。)</p>

<p>議題及び検討・調整 結果等の概要</p>	<p>【今回会議の主な確認、方向性（要旨）】</p> <p>二次利用（幼稚園・中学校の利用を含めた学校行事等）の範囲について、交通事業者を確認し、できること、できないことを整理して、その理由とともに次回部会で報告することとした。</p> <p>2 スクールバス運行に係る交通事業者との主な相談概要について</p> <p>添乗員</p> <p>様々な意見が出されたが、部会としての方向性を出すまでには至らなかった。（構成員からの意見に対する事務局見解は示したもの。）</p> <p>[構成員]</p> <p>4～5月の間だけでも、添乗員が必要である。</p> <p>保護者が関わることは絶対に必要であるが、毎日添乗することは困難であるので、（教育）ボランティアを募ったらどうか。</p> <p>（教育）ボランティアと保護者の連携が必要である。</p> <p>添乗するにしても、必ずしも毎日保護者が乗車することもないのではないかと。（添乗員の有無に関わらず、ふざけてしまう子どもはふざける。）</p> <p>現在の各小学校区において、各地区ごとで保護者の添乗対応をしていくことも考えられる。</p> <p>[事務局]</p> <p>スクールバス運行業務委託の仕様で、交通事業者側で添乗員を付けることは不可能なことではない。</p> <p>添乗員のボランティアについて募るにしても、実際に人材が確保できるかどうか。非常に不安がある。</p> <p>【次回部会について】</p> <p>次回の開催は、8月のお盆明け頃とすることとした。（後日日程調整）</p> <p>事前に地域での検討事項（意見照会）が必要である場合は、前もって構成員へ依頼することとした。</p>
<p>会議資料</p>	<p>「ルート検証（6/20）時の主な意見（これまでの経過も踏まえた整理）及び町側の考え方（方針）等について」、「スクールバス運行ルート（案）暫定版」、「運行ルート（プラス）」、「ルート検証後のスクールバス運行ルート（案）」</p>